

# 第 119 号

編集・発行

2019.2.19

社会福祉法人  
三戸町社会福祉協議会

〒039-0132

三戸町大字在府小路町 17

TEL : 0179 (22) 0262

FAX : 0179 (23) 4146

# さんのへ 社協だより

住み慣れた地域で、だれもが安心して暮らせるような福祉社会をめざしてがんばります!!

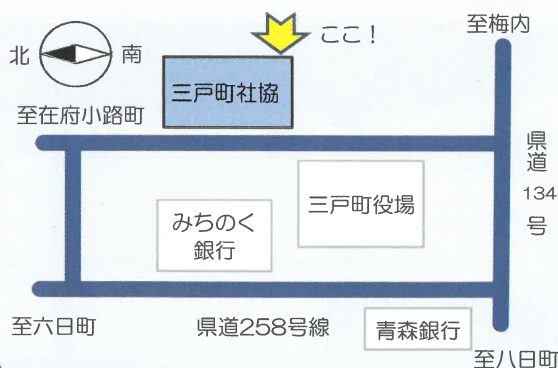


第 47 回三戸町社会福祉大会 中央保育所によるオープニングアトラクションの様子 (H30.11.16 町民体育館)

## ■ おもな 内容

	ページ
○第47回三戸町社会福祉大会	…2～3
○ボランティア講座～はじめての手話～	…4
○ほのぼの交流協力員研修会	…4
○寿なかよし会日帰り旅行	…5
○貸し出し用の福祉機器が増えました!	…5
○三戸町シニアクラブ連合会からのお知らせ	…6
○シルバー人材センターからのお知らせ	…6
○憩いの森あずもこっ活動紹介	…7
○ふれあい交流会助成事業のお知らせ	…7
○善意の窓、経済的支援制度の紹介	…8

## 社会福祉法人 三戸町社会福祉協議会



この社協だよりは、県共同募金会からの配分金と社協会費を使わせていただいております。

## 第47回三戸町社会福祉大会を開催しました

平成30年11月16日(金)、第47回三戸町社会福祉大会を三戸町民体育館において開催し、清々しい秋晴れのもと、福祉関係者・一般町民およそ250名に來場いただきました。

当日は午前中に大間町出身の落語家三遊亭大楽師匠による「笑い与健康～笑点ウラ話～」と題した講演を行い、午後の大会式典では福祉の向上に貢献された方々に対する表彰状及び感謝状の贈呈を行いました。

式典の最後には、大会宣言案が満場一致で採択されました。

また、大会プログラムの合間には、三戸町食生活改善推進員会によるカレーライスの振る舞いや、中央保育所の児童によるオープニングアトラクションの披露、児童・生徒による福祉の意見発表などが行われ、平成最後の社会福祉大会に華を添えました。

### 講演の様子

### ～生で聴く落語に会場は大盛り上がり～

笑点と言えば放送開始から50年以上続く長寿番組、毎週楽しみにされている方も多いのではないのでしょうか。本大会の講師である三遊亭大楽師匠は笑点の4代目の司会者、故五代目三遊亭圓楽師匠の門下生。テレビ放送の裏側や出演者の素顔などを落語家ならではの軽妙な語り口で面白おかしく話してくださり、会場は大いに盛り上がりました。



講師の三遊亭大楽師匠



会場の様子。熱心に聞き入っています

### 会場の様子

会場では当協議会の事業紹介パネルや貸し出し用の福祉機器の展示の他、郡内の障がい者施設による製品の展示販売を行いました。



実施事業のパネル展示



食生活改善推進員会によるカレーライスの提供の様子

## 福祉の意見発表の様子



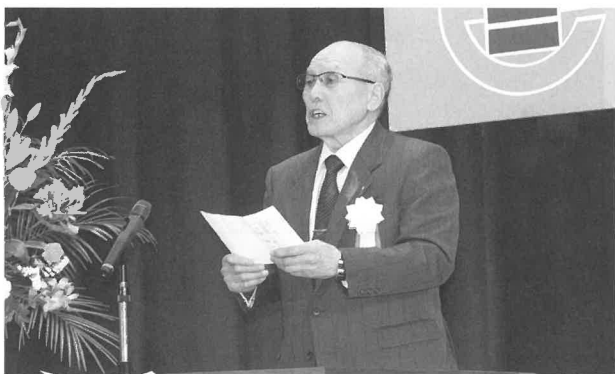
大会式典の開会に先立ち、児童・生徒による福祉の意見発表を行いました。

◇発表者

三戸小・中学校	高室	理早	さん
斗川小学校	水梨	結佳	さん
杉沢小中学校	杉沢	蓮	さん
三戸高等学校	馬場	青空	さん

写真は斗川小学校代表の水梨結佳さん。  
発表題は「障がいは個性」

## 大会式典の様子



式辞を申し述べる本会会長関向文男



感謝状の贈呈を受ける生涯学習塾狐狸庵  
代表の尾本猛政様



山田壽一郎様による受賞者代表謝辞の様子



大会宣言を読み上げる本会副会長一戸恵子

## 受賞者名簿

社会福祉法人施設職員	:	柿内 麻利衣 様	(ミューズ保育園)
一般奉仕者	:	奥山 政子 様	(ほのぼの交流協力員)
社会福祉団体への援助者	:	諏訪 弘子 様	(三戸地区更生保護女性会)
社会福祉協議会評議員	:	山田 壽一郎 様	
感謝状(団体寄附者)	:	生涯学習塾 狐狸庵 様	
		青森県市町村職員年金者連盟 三八支部 様	
		株式会社 住谷野 従業員一同 様	



## ボランティア講座～はじめての手話～

平成30年12月13日(木)、ボランティアの育成を目的に初心者を対象とした手話講座を開催し、11名が参加しました。

講師には八戸市ろうあ協会の千葉裕美子氏と手話通訳者の工藤佳子氏を招き、聴覚障がい者の生活をテーマにした講義と手話の実技を行いました。

はじめての手話に苦戦しながらも、笑顔の溢れる楽しい講座となりました。参加者からは「参加してよかった、もっと深く手話を学んでみたくなった」と感想が聞かれました。



講師の千葉裕美子氏。自身もろうあ者であり、実体験を交えたユーモアたっぷりの講話の内容に、参加者がしきりに頷く場面が多く見られました



実技では、指のかたちで50音を表す指文字や、手話を使った自己紹介、あいさつの方法を学びました。非常に熱心に取り組んでくださいました

---

## ほのぼの交流協力員研修会

平成30年10月5日(金)、地域の高齢者等の見守りを行うボランティア活動である「ほのぼの見守りネットワーク事業」に関わるほのぼの交流協力員、町内会長、民生委員児童委員を対象とした研修会を開催し、39名が参加しました。

講師は十和田市で見守り活動を行うボランティア団体「吾郷見守りたい」代表の澤内正志氏。講演では、吾郷見守りたいの発足から現在までの歩み、活動のなかで大切にしていることなどについて、具体的に分かりやすくお話いただきました。



講師の吾郷見守りたい代表澤内正志氏。持っているのは活動時に着用するベスト



研修の様子。参加者は真剣な表情で説明を聞いていました

# 寿なかよし会日帰り旅行を開催しました

平成30年11月20日(火)から21日(水)の2日間にかけて、毎年恒例となっている寿なかよし会日帰り旅行を野辺地町の「まかど観光ホテル」で開催し、地域の高齢者43名が参加しました。

当日は気の合う仲間同士で会話も弾み、カラオケや踊りなどで大いに盛り上がりました。

参加された皆さん、ありがとうございました。シルバー世代の元気で地域を盛り上げていってくだされば幸いです。



お膳を囲んでの会食は楽しいものです。  
昔話にも花が咲きます



宴会の席は、普段接点の少ない人同士  
でも輪になって歌うきっかけをくれます

## 貸し出し用の福祉機器が増えました！

当協議会では、無償で福祉機器を貸し出す「福祉機器貸与事業」を行っています。

この度、貸し出し用の福祉機器に新たに歩行器などが加わりました。福祉機器の貸与を希望される方は社協までご相談ください。

### ◇利用対象者

高齢や障がい、怪我などで一時的に福祉機器が必要な方。ただし介護保険等で他のレンタル制度が利用できる方はそちらが優先となります。

### ◇貸出期間

最大6ヶ月（延長可能）



福祉機器の一例：左から軽量車イス、歩行器、歩行車

機器名称（主な物）	保有台数	備考
車イス	13台	自走型、介助型どちらもあります
ポータブルトイレ	2台	
松葉杖	2組	
シルバーカー	1台	
交互歩行器	1台	
リヒカ	2台	患部に布団が触れないよう支える器具
点滴スタンド	1台	
シャワーチェア	1台	浴室で使用する安定性の高いイス
たん吸引器	2台	
軽量車イス（新）	1台	
歩行器（新）	1台	
歩行車（新）	1台	
車イス用合羽（新）	1着	
住宅用警報機・センサー（新）	1組	来客などを音や光で知らせます
4点支持杖（新）	1台	地面と4点で接する安全性の高い杖
スライディングボード（新）	1台	車イスからベッドへの移乗に使用

## 三戸町シニアクラブ連合会からのお知らせ

平成30年12月7日（金）、階上町のハートフルプラザ・はしかみで開催された、三戸郡老人クラブ連合会主催の平成30年度芸能発表大会に会員35名が参加しました。

この芸能発表大会は、郡内の老人クラブ連合会の会員が自慢の歌や踊りを披露し、会員同士の親睦を深める行事で、当日は6町村からおよそ300名が参加しました。

当連合会からは歌、踊り合わせて5演目を披露し、内踊り1演目が優秀賞を獲得しました。優秀賞を獲得した会員の山内光子さんは「まさか自分が賞を獲れるとは思っていなかったなので、大変嬉しい」と喜びを語っておられました。

郡内の持ち回りで開催するこの芸能発表大会は来年度三戸町での開催となります。

郡の行事に自慢の美声や研鑽を積んだ踊りを披露したい、また芸能発表を見てみたいという、まだシニアクラブに加入していない方は是非この機会に地域のシニアクラブにご加入ください。



優秀賞を獲得した山内光子さん



どの演技も素晴らしいものでした

三戸町シニアクラブ連合会 クラブ数：22クラブ  
(H30.4.1現在) 会員数：653名（男性243名、女性410名）

## シルバー人材センターからのお知らせ

シルバー人材センターでは高齢者の経験や知識を活かして、ご家庭や企業から依頼された様々なお仕事を行っています。真心と技術を提供するシルバー人材センターをどうぞご利用ください。

料金表

作業内容	料金(1時間)
植木関係作業	880円
草取り作業	880円
草刈り作業 (機械使用)	770円 +機械使用料
除草剤散布作業	770円
屋内雑役作業	770円
屋外雑役作業	770円
雪かき作業	1,100円
家事援助作業	770円
機械使用料	料金(1時間)
刈り払い機	500円
除雪機	500円 はじめの1時間は 1,000円

住宅の草刈り作業 作業前と作業後の比較



あなたもシルバー人材センターでお仕事をしてみませんか！

**新規入会説明会を開催します！ 3月14日(木) 10時から**

場所：三戸町総合福祉センターふくじゅそう3階 大会議室

## 地域活動支援センター 憩いの森あすもこっ活動紹介

平成30年12月25日（火）、地域活動支援センター「憩いの森あすもこっ」が毎年恒例のクリスマス会を開催しました。

今年度はマックスバリュ東北株式会社様からクリスマスケーキとビンゴゲームの景品を提供していただき、ケーキにカラオケにと、例年以上に楽しいクリスマス会となりました。



## ふれあい交流サロンであなたの地域を活性化しましょう

三戸町社会福祉協議会では、ふれあい交流サロンを実施する団体を募集します。社協もサロンの実施に向けたアドバイスやチラシの作成、レクリエーション用具の貸し出し、職員の派遣など、サロン実施に向けたサポートを行いますので、一緒にサロンを作っていきましょう。少しでも興味を持たれた方は社協までご連絡ください。

### ～ふれあい交流サロンとは～

最近、ご近所同士であってもあいさつや玄関前での立話など、コミュニケーションをとる機会が少なくなっています。

サロンはそんな地域の方たちが集まる機会を作り、おしゃべりやレクリエーションを通じて、いきいきとした楽しい生活を送ることを目的とした活動です。



### ◇ふれあい交流サロンの効果◇

日頃の交流が増える	サロンを通じて仲間が増え、楽しみが出来て、普段の生活のなかでも交流が生まれます。
孤独感の解消	近所にサロンがあれば参加もしやすく、閉じこもりの予防や孤独感の解消にもつながります。
防災力の向上	地域のつながりが深まれば、災害時の声掛けなど、地域の防災力の向上にもつながります。

### ◇ふれあい交流サロンへの助成制度◇

社協では、サロン活動の活性化のため、実施団体に対する助成を行っています。サロンを実施される団体は積極的に助成金をご活用ください。

助成額は開催1回につき5,000円、単一年度につき15,000円をそれぞれ上限とします。

申請手順 申請書提出→決定通知→サロン実施→報告書・請求書提出→助成金交付

### ◇サロン実施のポイント◇



実際にどんなことをしたらいいのかわからないし、準備も大変そうで、難しく思うなー。うちの町内じゃ参加者が集まるかも不安だよ。

どんなことでも新たに始めるのは勇気がいるものです。サロンと言うと難しく聞こえるかもしれませんが、つまりは住民の集まる機会を作り、お茶を飲んでお喋りをするというだけでも構いませんよ。

いきいき百歳体操などとサロンを組み合わせてもいいかもしれませんね。





## 善意の窓

ご寄附をいただいた皆様、ありがとうございました。  
(平成30年11月1日～平成31年1月31日まで)

### 寄附金の部

- ・青森県市町村職員年金者連盟 三八支部 様 … 5,000円
- ・三戸町職員退職者福祉会 様 … 5,000円

### 物品の部

- ・一般財団法人東北地方郵便局長協会 様 … 福祉機器 6 品目
- ・マックスバリュ東北株式会社 様 … クリスマスケーキ等
- ・三戸ライオンズクラブ 様 … 食料品

寄せられた善意は地域福祉活動のために使わせていただきます。

## 経済的なことでお困りの方への支援制度について

社会福祉協議会では、経済的なことでお困りの方に対する様々な支援を行っております。おひとりで悩まず、まずはご相談ください。

### ◇生活福祉資金貸付事業

青森県社協が行う貸付制度で、三戸町社協が相談、申請の窓口となっています。低所得の方や高齢の方、障がいのある方の生活を経済的に支え、世帯の自立と安定した生活を続けられるように支援します。

資金の概要	貸付限度額
失業等で生活を再建するために必要な継続的な費用	単身 月15万円以内 2人以上 月20万円以内
緊急的に必要な少額の費用	10万円以内
賃貸住宅の入居費用（敷金、礼金等）	40万円以内
債務整理や滞納している公共料金等の立て替え費用	60万円以内
福祉用具等の購入費用、障害者用の自動車の購入費用	580万円以内
病気や怪我などの療養に必要な経費、療養中の生計維持のための経費	580万円以内
高校、専門学校、短大、大学への入学に必要な経費	50万円以内
高校、専門学校、短大、大学で修学するための経費	高校 月3.5万円以内 高専 月6万円以内 短大 月6万円以内 大学 月6万円以内
所有する不動産を担保にした生活資金の貸付	土地評価額の70% 月30万円まで

これら以外にも様々な資金種別があります

### ◇たすけあい資金貸付事業

三戸町社協が行う貸付制度です。緊急的に必要性のある少額の資金の貸付を行います。

資金の概要	貸付限度額
緊急的に必要な少額の費用	5万円以内

### ◇フードバンク事業

経済的にお困りの世帯に対して、無償で食料品や日用品などを提供します。

●お問い合わせ 三戸町社会福祉協議会まで TEL.22-0262